

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）
2025年 第49週（12月1日～12月7日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

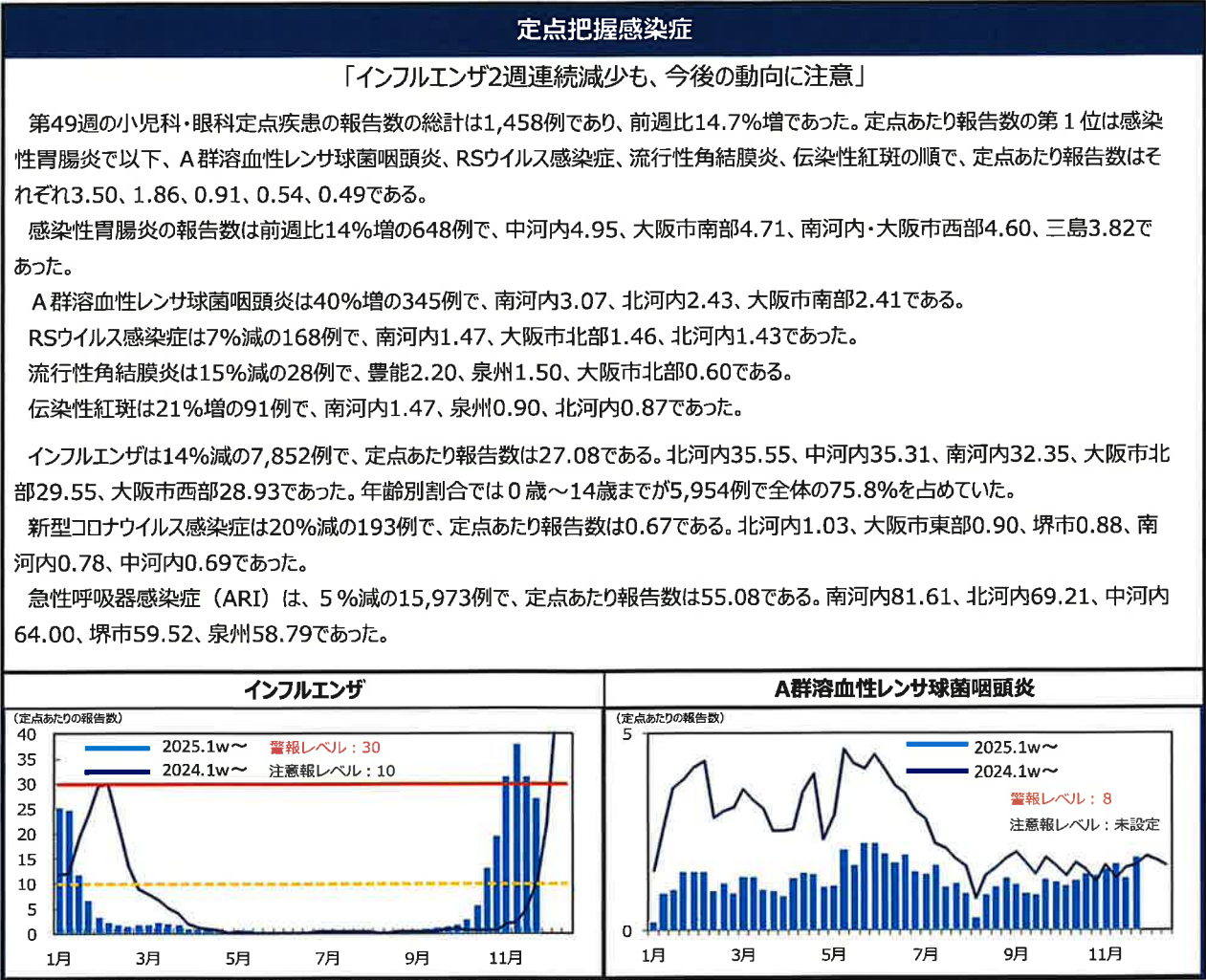


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第49週12月1日～12月7日）						
第49週の順位	第48週の順位	感染症	2025年 第49週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第49週の 定点あたり 報告数	2025年第49週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.50	14%増	5.16	1歳_15%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.86	40%増	1.65	10-14歳_17%
3	3	RSウイルス感染症	0.91	7%減	0.83	1歳_35%
4	4	流行性角結膜炎	0.54	15%減	0.37	20歳以上_57%
5	6	伝染性紅斑	0.49	21%増	0.13	4歳, 5歳, 6歳_16%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	27.08	14%減	10.05	10-14歳_20%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	0.67	19%減	1.36	70-79歳_15%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	55.08	5%減	-	1-4歳_30%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）をご覧ください。

第49週のコメント

～腸管出血性大腸菌感染症～ 食肉・食材の十分な加熱処理、調理器具の十分な洗浄や手洗いの励行などにより、食中毒や感染拡大の予防を徹底することが重要です

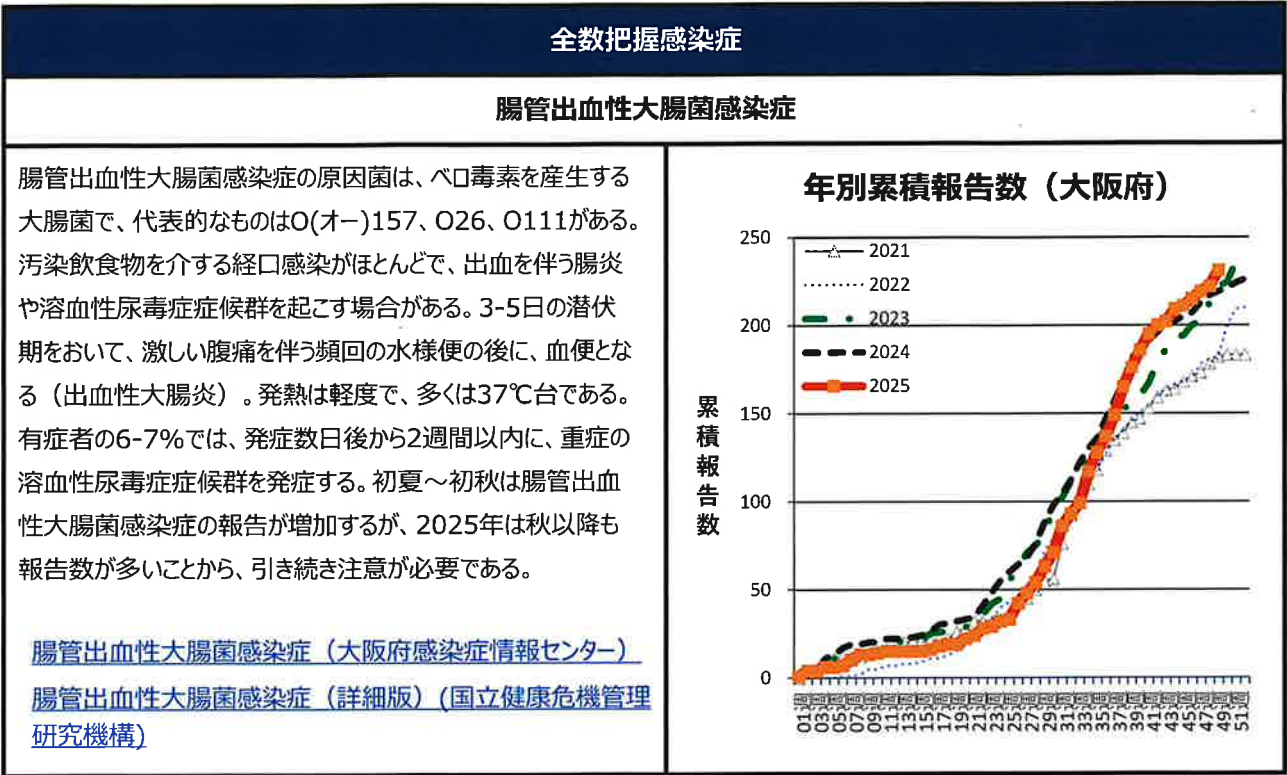


表 2. 大阪府全数報告数（2025年 第49週12月1日～12月7日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告 数	豊 能	三 島	北 河 内	中 河 内	南 河 内	堺 市	泉 州	大 阪 市	府内 累積 報告 数
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	9			7	1		1			231
4 類感染症	デング熱	1							1		18
	レジオネラ症（肺炎型）	3					1		1	1	144
5 類感染症	急性脳炎	2							2		14
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	94
	侵襲性肺炎球菌感染症	3	3								291
	水痘（入院例）	2		2							53
	梅毒	17	1			3			1	12	1,584
	百日咳	18	5		1	4	1		4	3	3,244
結核 (2025年10月分)	結核 新登録患者数：80名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 34名) (府内累積報告数 964名、内 肺・喀痰塗抹陽性 341名)										

(2025年12月9日 集計分)